（様式2）

令和5年度　長門石小学校地域学校協議会プラン

1　学校の課題

提言①　学力の課題を克服し、学力の保障、向上のために、家庭での学習習慣を定着させる。
提言②　ゲーム・携帯・スマホについての約束を守る健全な子どもを育てる。

2　提言の実働化に向けた具体的な取組（3者協働の場合）

具　体　的　な　取　組			
	学　　校	家　　庭	地　　域
提言①	○学びに向かう子どもを育てる授業づくりを工夫する。 ○児童の学力の実態と課題を、家庭や地域に説明する。 ○家庭学習がんばりカードを作成し強調週間に配布する。	○家庭学習を終えたかどうか、声をかけたりノート等を見たりする。 ○学校からの宿題に対して、コメントやサイン等で評価する。 ○家庭学習がんばりカード等、学校の取組に協力する。	○　学習支援（GT）環境支援に取り組む。
提言②	○ゲーム・携帯・スマホの使い方に関して、家庭を巻き込んだ学級活動を実施する。また、PTAと連携した取組を実施する。 ○PTA と連携して、親子でルールを決める会議の場を設ける。	○学校と連携し、ゲーム・携帯・スマホの使い方についてのきまりを徹底して守らせる。 ○学校と連携して、親子でルールを決める会議の場を設ける。 ○広報活動を充実する。	○コミセンを中心に、ゲーム・携帯・スマホの取組についての啓発活動を行う。

※学校、家庭の2者協働の場合は、「地域」の欄に斜線を引く。

3　児童生徒の成長

〈年度初め〉	〈年度末〉
①　生活実態調査で、「家庭学習の習慣の定着」が全校児童の70% ②　生活実態調査で「携帯電話・スマートフォンやコンピューターの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか」が全校児童の67%	①　生活実態調査で、「家庭学習の習慣の定着」が全校児童の85% ②　生活実態調査で「携帯電話・スマートフォンやコンピューターの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか」が全校児童の85%以上